



学校だより

YY-NET 公式サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mitakedai/>

第427号
横浜市立みたけ台中学校
令和4年6月30日

学校教育目標：めざします！生き生きと楽しく笑顔あふれる学舎（まなびや）を！！

梅雨明け

校長 小林 誠

6月27日に、梅雨が明けました。関東地方では過去最短の梅雨であり、今年の梅雨の期間の横浜の降水量は、過去平均の60パーセントとのこと。そういえば、今年は梅雨とはいえ、ざっと強く降る、夕立のような振り方が多かったような気がします。ここ数日の猛暑に加え、空梅雨ということになると、夏の水不足や電力不足が心配されます。

暑い中、部活動の夏の大会が始まっています。今年の3年生は、入学式以後2ヵ月休校からのスタート、2年生の夏休み明けも分散登校でスタートと、コロナ禍に一番影響を受けてきました。しかし、少しずつ練習を重ね、体力や技術を身につけ、成長してきました。ボールを追い、走り、竹刀を振り、楽器を演奏し、絵筆を振るう、それぞれにこれまでの思いを込め、悔いのないよう力を発揮してほしいと思います。暑さに負けず、頑張ってください。

さて、梅雨の次の話題となると、やはり七夕ですね。本校では毎年、近隣にお住いの村田様の竹をいただき、おやじの会の菅野様を中心に飾りつけをしていただいています。生徒が書いた短冊も結び付けられ、昇降口に飾られています。地域の方々のご厚意により、みたけ台中学校では、四季折々の伝統行事を体験することができます。また、『花いっぱい運動』では、PTA役員の方たちにプランターや花壇にたくさんの花を植えていただき、学校の環境を美しく整えていただきました。今年は『浴衣にチャレンジ』も3年ぶりに行われることになりました。まだ参加募集人数に余裕があるそうです。ぜひ、チャレンジしてみてください。

子どもたちの成長は、地域の未来につながります。「地域とともにある学校」として、本校生徒のより良い成長のために、保護者や地域の方々からのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

<1年生PAA>

6月9日(木)にPAA(プロジェクト足柄アドベンチャー)に行ってきました。1年生にとってPAAは中学校で初めての校外学習ということもあり、心待ちにしていた生徒が多かったです。

今年のPAAのスローガンは

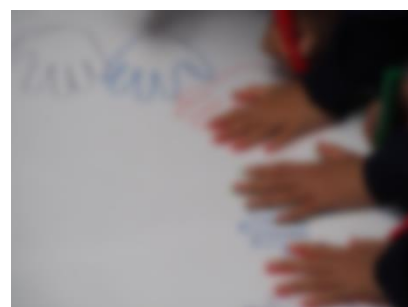
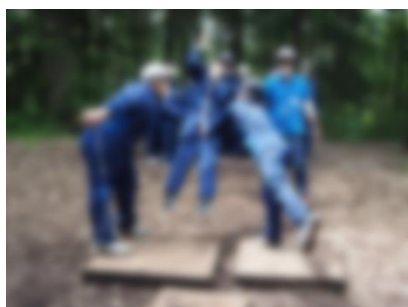
Let's Enjoy! ~大自然で友達との関係を築こう~

に決まりました。スローガンの言葉を胸に、現地のファシリテーターさんと様々な活動を行いました。

頭を使った指遊びやじゃんけんのゲームをしたり、シーソーや丸太、ターザンロープなどの道具を使ったゲームをしたり、みんなで協力する難しいゲームをしたりしました。

活動しながらビーイングを作成しました。活動中の学びや気持ちを手形とともに書き記していきました。現在、1年生のフロアにビーイングが掲載されています。PAAでこんなことがあったな。こういうことを頑張ったな。そのときの気持ちを思い出しながら、今後の学校生活をよりよくしていきたいと思っています。

1学年担任 齋藤 衛



【生徒の振り返り】

- ・今回教わった何事にもみんなで協力して本気で取り組むというのを校外学習の時だけじゃなくて、普段の学校生活でも生かしていきたい。
- ・レクの途中で、うまくいかなかった時、責めるのではなく、「もっとこうしたらいいと思う」などのプラスの発言が多く、その他でも「すごい!」や「ナイス!」という言葉も聞こえて、一人ひとりが全力で取り組んでいるなど感じ、とても良いなど印象に残りました。
- ・みんなで協力するときには、優しい声も必要だと知りました。このことをこれからみんなで協力するとき意識していきたいです。

<前期学生ボランティア紹介>

本校では、教職を目指す学生が教育ボランティアとして活動し、生徒の学びや授業のサポートを行っています。今年度前期は、火曜日の午後に桐蔭横浜大学から2名の学生が参加していますので、ご紹介いたします。

教育ボランティア

大畑 果穂 さん

田中 翔子 さん

<PTA 花いっぱい運動>

6月20日(月)「前期PTA花いっぱい運動」が行われ、PTA役員の皆様、ボランティアの皆様により、プランターの花が、鮮やかな色の夏の花に植えられました。

生徒たちの日々の生活に彩を添えていただき、ありがとうございます。



<七夕飾り>

今年も昇降口や職員玄関に、季節を感じる七夕飾りが飾られました。

地域からいただいた竹を、おやじの会の皆様、すけっとクラブの皆様、PTAの皆様で運搬、飾りつけをし、生徒一人ひとりが願いを込めて書いた短冊をつるしていただきました。

日本の豊かな季節と風習を感じる活動を、ありがとうございます。



<生徒総会>

6月22日(水)に令和4年度生徒総会がありました。3年ぶりに全校生徒が集まり、今年度の生徒会、各委員会の活動内容について報告、活発な質疑応答がありました。

生徒総会などの生徒会活動は民主主義の考え方を実践を通して学ぶために位置づけられています。

間もなく衆議院選挙が行われますが、皆さんには社会で行われている様々な事柄に興味を持ってほしく思います。



<よこはま子ども会議>

6月28日(火)、鉄小、みたけ台小の代表児童と、みたけ台中学校生徒会が集まり、『だれにとっても居心地のよい学校づくり』をテーマに、話し合いを行いました。

「だれにとっても」の「だれ」とは? 「居心地のよい学校」とはどのような学校なのか? 「居心地のよい学校」にしていくためには、どんなことが大切なのか? 今、行っている取組(昨年度から継続してきた取組)をどのように深化させられるのか? 先生・保護者や地域の方と一緒にできることはないか? など、それぞれの学校の具体的な取組を交えながら、テーマを深めていきました。

今回話合った内容をまとめ、ブロック代表生徒が、8月30日(火)に行われる、青葉区全体会で情報交換を行う予定です。

<地区懇談会>

テーマ

『人との絆を深めよう』

～思いやりのある地域へ～

6月28日(火)、みたけ台中学校の生徒、鉄小、みたけ台小学校の児童、3校教職員、PTA、そして学校運営協議会の皆様が12のグループに分かれ、テーマについて話し合いました。

規模を縮小しての実施となったため、広く地域、保護者の皆様に参加していただくことができず、また、猛暑の体育館での開催でしたが、大人と子ども、それぞれの立場で意見を交わし考えることは、自分たちの暮らす地域について考えるとても良い機会になったと思います。